

平成29年度第2回大阪府立体育会館等 指定管理者評価委員会 会議概要

- 日 時：平成29年12月18日（月） 15：30～17：30
- 場 所：大阪府立体育会館フリッツホール
- 出席状況：出席委員 5名（奥村 圭、小林 幸治、苅野 真吾、岡澤 祥訓、山岡 秀雄）
※下線委員長
（事務局）教育庁保健体育課 総括主査2名、主事2名
傍聴者 4名

- 1 開 会…事務局が開会宣言
- 2 あいさつ…大阪府教育庁を代表して保健体育課総括主査があいさつ
- 3 議 事（委員：▲、事務局：△）

委員長：大阪府立体育会館等指定管理者評価委員会規則第5条第2項により、本日は、委員5人の出席であり、過半数以上となっており、本委員会は有効に成立していることを確認。

（1）報告事項

- ①指定管理者自己評価について
- ②大阪府教育委員会評価結果について

（2）議題事項

- ①評価委員会の評価及び指摘、提言について
- ②今後のスケジュールについて
 - ・資料2（大阪府立スポーツ施設の指定管理者の評価について）に沿って、事務局が概要を説明

議題① 評価委員会の評価及び指摘、提言について

- ・報告事項の①及び②について、資料2（平成29年度指定管理運営業務評価票）に沿って、事務局が概要説明した後、評価委員会の評価及び指摘、提言を受ける。
- ・事務局の概要説明は、主に資料2及び資料4（決算状況）を用いて、漕艇センター⇒臨海スポーツセンター⇒体育会館⇒門真スポーツセンターの順に、主に府と指定管理者の評価の違う点等を中心に評価の詳細を説明。

▲…委員コメント、△…事務局コメント

【漕艇センター】資料に沿って、事務局が評価内容を説明

《平成29年度指定管理運営業務評価票の説明》※府と指定管理者の評価の違う点等の説明

- ・Ⅰ－（2）－①公平なサービス提供、対応状況
艇の置き場所に関する整理を実施したが、クレームが発端であり、自主的な対応を行ったとは言えず、減点の評価を行った。
＜指定管理者の評価点：3点 ⇒ 府の評価：2点＞
- ・Ⅱ－（2）－自主事業
会員制のクラブの創設を含め、十分な自主事業が実施されているとは言えないことから、減点の評価を行った。

《質疑応答》

▲艇の置き場所に関するクレームについては、指定管理者が勝手に動かしたのか。

△大会時に指定管理者が利用者の艇を移動させ、大会終了後に戻さなかった。

▲再発防止策はとっているのか。

△艇の保管場所それぞれに名前を記載して管理している。また、事前に了解を取って移動させる旨、大会時には連絡が取れないなど止むを得ず動かすことがあり、指定管理者の責任で元に戻す旨、貼紙で周知している。

▲オリンピックの練習会場やナショナルトレーニングセンターとしての活用は考えているのか。

△実質難しい。

▲当初の提案にオリンピックの練習会場等の記載に対してはどう考えているのか

△現状上記のような活用は厳しい。

《評価委員の評価結果》

・府と評価委員の評価は同じ。

・指摘・提言：

・ I - (2) - ①公平なサービス提供、対応状況

⇒利用者目線に合った対応を心がけること

・事業計画に記載している内容に実施困難なものがあり、適時見直し、修正すべきである。

・全体的な評価を高められるよう努めること

【臨海スポーツセンター】資料に沿って、事務局が評価内容を説明

《平成29年度指定管理運営業務評価票の説明》※府と指定管理者の評価の違う点等の説明

・ I - (3) - ①利用者増を目指したにぎわいづくり方策の取組み

エントランスの装飾を行っているが、施設管理者としては特別な実施事項ではないことから、減点の評価を行った。

＜指定管理者の評価点：4点 ⇒ 府の評価：3点＞

・ I - (5) - ②施設設備の安全管理

今年度の包括外部監査において、法定点検に関する指摘を受けていることから、減点の評価を行った。

＜指定管理者の評価点：3点 ⇒ 府の評価：2点＞

・ I - (6) - ②提案どおり実施されているか（収入確保策）。

広告収入が得られていないのは昨年度からの課題であるが、進捗が見られないということから、減点の評価を行った。

＜指定管理者の評価点：3点 ⇒ 府の評価：2点＞

・ I - (7) - ③市民・NPOとの協働の取組み

例年通りの取組ができてはいるが、提案項目以上の実施状況であるとは言えなかったことから、減点の評価を行った。

＜指定管理者の評価点：4点 ⇒ 府の評価：3点＞

《質疑応答》

- ▲点検表がなかったとのことだが、どういった内容か
△各種法定点検に準じた点検表であり、日常的に点検するものである。
- ▲これまではPDCAがまわっていなかったということか
△そのとおりである。
- ▲アンケート調査とあるが、どれぐらいの数を集計しているか
△直近の集計で40件くらいであった。
- ▲ネットを利用したアンケートとあるが、どういったものか
△QRコードを読み込んでもらい、ネット上で回答できるものである。

《評価委員の評価結果》

- ・府と評価委員の評価は同じ。
- ・指摘・提言：
 - ・Ⅰ－（４）－①提案のあったサービス向上策取組み
⇒民間のノウハウを活かしてより頑張ること
 - ・Ⅰ－（５）－②施設設備の安全管理
⇒問題意識をもち、チェックのフォロー体制を充実させること
 - ・Ⅰ－（６）－②提案どおり実施されているか（収入確保策）
⇒引き続き努力すること

【体育会館】資料に沿って、事務局が評価内容を説明

《平成29年度指定管理運営業務評価票の説明》※府と指定管理者の評価の違う点等の説明

- ・Ⅰ－（１）－②提案した管理運営方針に沿った管理
良好な管理運営をしているが、提案どおりの内容であることから減点の評価を行った。
<指定管理者の評価点：4点 ⇒ 府の評価：3点>
- ・Ⅰ－（３）－②年間の広告・広報計画等の情報発信の取組み
提案になかった浪速区の広報誌による情報発信をしており、地域に沿った情報発信に努めていることから加点の評価を行った。
<指定管理者の評価点：3点 ⇒ 府の評価：4点>
- ・Ⅲ－（１）－①収支計画の内容、適格性及び実現の程度
目標数値を上回る見込みであるが、今後の期待をこめ減点の評価を行った。
<指定管理者の評価点：4点 ⇒ 府の評価：3点>
- ・Ⅲ－（２）－②管理監督体制・責任体制
指揮命令系統等を明確にし、良好な管理体制を構築しているが、提案どおりの内容であることから減点の評価を行った。
<指定管理者の評価点：4点 ⇒ 府の評価：3点>
- ・Ⅲ－（３）－①法人等事業者の経営規模、事業規模、組織規模等の運営基盤
安定した運営基盤であるが、最高点として評価するのは難しいところから、減点の評価を行った。
<指定管理者の評価点：4点 ⇒ 府の評価：3点>

《質疑応答》

- ▲アンケート結果を職員で情報共有しているとのことだが、こういった形で共有しているか
- △スタッフミーティングで共有しているのみで、結果の分析等までは実施していない。

《評価委員の評価結果》

- ・府と評価委員の評価は同じ。
- ・指摘・提言：
 - ・Ⅲ－（１）－①収支計画の内容、適格性及び実現の程度
⇒第三四半期の数値を参考に等、評価基準を検討すること。

【門真スポーツセンター】資料に沿って、事務局が評価内容を説明

《平成29年度指定管理運営業務評価票の説明》※府と指定管理者の評価の違う点等の説明

- ・Ⅰ－（１）－②提案した管理運営方針に沿った管理
自主事業の教室受講者数が目標に達することが難しい状況であるため、減点の評価を行った。
＜指定管理者の評価点：3点 ⇒ 府の評価：2点＞
- ・Ⅰ－（３）－①利用者増を目指したにぎわいづくり方策の取組み
駐車場料金の値下げや最大料金制を設けたことで、施設利用者が駐車場をより利用していただけるようになったことから、加点の評価を行った。
＜指定管理者の評価点：3点 ⇒ 府の評価：4点＞
- ・Ⅲ－（１）－①収支計画の内容、適格性及び実現の程度
3年連続収入が減少しているため、減点の評価を行った。
＜指定管理者の評価点：3点 ⇒ 府の評価：2点＞

《質疑応答》

- ▲指定管理者としての課題はなにか
- △文化教室がマンネリ化していることが要因の一つである。利用者を継続的に獲得するため、工夫が必要である。

《評価委員の評価結果》

- ・府と評価委員の評価は同じ。
- ・指摘・提言：
 - ・Ⅰ－（３）－①利用者増を目指したにぎわいづくり方策の取組み
⇒駐車場に最大料金制を設けたのは素晴らしい。これからも継続していくこと。

議題② 今後のスケジュールについて

- ・資料1に沿って、事務局がスケジュール概要を説明
- ・指摘・提言に基づき、改善のための対応方針を作成する。
- ・評価結果及び対応方針を、評価委員の確認後、HP上において公表する。

4 閉会

- ・事務局が閉会宣言を行う。